

第3回 十和村史続編編集委員会 議事録

1. 日時 令和6年6月10日(月) 13:30-16:30

2. 場所 十和地域振興局2階第1会議室

3. 出席者 委員長 岡本 順一
副委員長 芝 瑞穂
委員 富田 努
委員 山本 美知代
委員 酒井 寿哉
委員 仲 治幸

事務局(十和地域振興局町民生活課)

課長 畦地 永生
主査 吉良 正史

受託業者(株式会社ぎょうせい)

藤山 氏
北井 氏
竹田 氏

欠席者 なし

4. 議事

事務局 : それでは定刻になりましたので、ただいまより第3回十和村史続編編集委員会を開催いたします。開催にあたりまして、まず岡本委員長よりご挨拶申し上げます。

(岡本委員長より挨拶)

事務局 : ありがとうございます。それでは会議に入る前に、資料の確認をしたいと思います。

(事務局より資料の確認)

事務局 : 続いて、議題1の資料収集について確認したいと思います。

藤山氏 : 昨年の12月の会以降、委員の皆様の中で新たな資料が見つかったとかがあればご提供いただきたいのですが。ありましたでしょうか？

北井氏 : 今回年表の方もだいぶ書き加えられていますので、何か役場からの提供資料以外で参考にした資料があればいただきたいと思います。

岡本委員長 : 皆さんいかがでしょうか。ただ役場というところは、全ての文書に管理年度を設けていて、処分年度が来れば全て処分をしてくれている。なので本当に重要な文書しか残っていない状況にあります。

山本委員 : 見ていく中で、安岡村長時代に星神社の関係で裁判を起こされ大きな問題になったことがある。そのことが年表に載っていないのでは。

岡本委員長 : そのことかわからないが、年表内に裁判に触れた内容が3か所ほどある。大道体育館に関する事も載っていた。

仲委員 : ゆとりの森の関係でも、議会軽視ということで不信任が出されたこともあった。

北井氏 : 1997年に十和村長の不信任決議とあるが、このことですか？

岡本委員長 : この年の1月に安岡村長が再選したが、その後不信任となり9月に酒井村長当選となっている。また年表の詳しい内容についてはこの後に確認しますので、資料収集については以上でよろしいですか。よろしければ次の議題2、原稿見本の確認に移りたいと思います。事務局より説明をお願いします。

(事務局及びぎょうせいより資料に基づき説明)

藤山氏 : 前回の会で『ですます調』でいくと決まりましたが、なお今回の原稿見本をご確認いただきまして、これでよいかの再確認をしたいと思います。

岡本委員長 : 原稿見本を見ていただいたと思いますが、このような文章でいかがでしょうか。

北井氏 : 今回の村史続編については、旧十和村民の方がこの村であったことを忘れないでほしいとか、思い出を心の中に受け止めてほしいとか、そういった性質のものだと思うので、一人一人に伝わりやすく、親しみやすく読んでいただけるような『ですます調』が合っているのではと思います。

岡本委員長 : この表現の仕方でもよろしいでしょうか。

委員一同 : はい。

岡本委員長 : ではこの表現の仕方でもよろしいということで進めていきましょう。それでは次に移りたいと思います。議題3 年表のレイアウト案について事務局より説明をお願いします。

(事務局及びぎょうせいより資料に基づき説明)

藤山氏 : アドバイスとして、本文が縦書きなので年表も縦書きの方がいいのではないかと思います。

北井氏 : 併せて、紙面の都合上横書きにすると、一つの枠が狭くなり文章の折り返しがきつくなる。なので縦書きの方がその辺もゆったりとレイアウトできるのでいいのではないかと思います。

岡本委員長 : 年表についてはいかがでしょうか。縦書きの方が見慣れた感じもしますが。

仲委員 : 年号は縦書きの場合は漢数字で、横書きの場合は算用数字になるのか。

- 北井氏 : 縦書きの場合でも算用数字を使うことはあります。月日などの 2 桁の数字は半角同士の文字として表示します。
- 芝副委員長 : 2 桁の数字は縦にしても見やすいけど、1995 年とかを「1」「9」「9」「5」と一個ずつ縦に並べても見にくい。これは漢数字なら漢数字で統一した方がいいですか？
- 藤山氏 : そうですね。年表だけ算用数字にすることもできますが。
- 富田委員 : 全体的に縦書きでも違和感はない。ただ、1 ページ目の全国自然 100 選の「100」は縦書きでも算用数字？
- 北井氏 : この場合「一〇〇」としてもおかしくはないが、おそらく固有名詞の関係で「100」としている。
- 酒井委員 : この「100」選は「百」選だったような気が。
- 藤山氏 : もし固有名詞が「百」選であれば、そのように変更します。
- 富田委員 : ものによっては見にくいものもある。例えば GNP「一」%とか。
- 芝副委員長 : 月日などの 2 桁の数字は、算用数字にした方がパツと目に入ってわかりやすい。
- 藤山氏 : 一定ルールを決めていただければ、こちらの方で表現は統一します。
- 北井氏 : 例えば、年月日以外は算用数字にとかにすると、ルールとしてはわかりやすいと思います。
- 仲委員 : この年表でいうと、「一」「三」とか頭についているがこれは月のこと？日にちがわからなかったから？
- 北井氏 : 元々の年表の原稿から作成したので、日がわからないものは月だけにしています。また月もわからないものについては、その年の最後に載せるようにしています。併せて、西暦(元号)のところが真ん中になっていると思いますが、実際は右端に寄せるようになります。あれでしたら、「一月」「三月」のように「月」を入れるようにしましょうか？
- 富田委員 : それでいくと、例えば「11 月 11 日」は「十一月十一日」と長くなって始まりが下になる。
- 北井氏 : そういう意味であれば、月日もすべて算用数字にすれば短くて済みます。
- 富田委員 : では「11 月 11 日」にして、日にちがわからないものはスペースを二つ入れて「11 月 」にすれば、頭はすべて通りますよね。ただ見本がないとわからない。
- 北井氏 : では、全部算用数字にしたものと、年月日は漢数字でそれ以外を算用数字にしたもの 2 種類の見本を作るようにしますので、またそれで検討していただけたらと思います。

岡本委員長 : それでは、その見本を見て再度検討をするということによろしいでしょうか。では次の議題 4 年表の内容確認について説明をお願いします。

(事務局より資料に基づき説明)

富田委員 : 今回年表の内容は事務局が独自で調べて書き加えていったということですが、その基となった資料はぎょうせいさんに提供しているのでしょうか。

事務局 : 提供しております。

北井氏 : 年表を見ると、国保診療所に医師着任または先生着任となっているので、「医師」か「先生」どちらかに統一を。またフルネームか名字だけにするかどちらかに統一をした方がよいと思います。

富田委員 : 統一でいうと、建物が建って「落成」、「完成」、「落成式」と表現が混在している。

岡本委員長 : これは「完成」なら「完成」と一本化しないとイケないと思う。

北井氏 : 行政的に、「完成」と「落成」と「竣工」は使い分けているのでしょうか？

富田委員 : 「完成」と「竣工」は一緒に、「落成」はどちらかという式典もセットになっているイメージはあります。

岡本委員長 : それではどうしましょうか。昭和 58 年から年ごとに内容を詰めていきましょうか？

北井氏 : こちらについては時間もありますので、後日編集委員さんで集まっていたいでじっくり検討いただければと思います。とにかく十和村の出来事を確定していただければ、そのボリュームにあわせて日本や世界の出来事の調整をします。また検討していく中で、月はわかっているけど日にちがわからないものが多い場合は、全て月だけにした方が統一感はあるかなと思います。

岡本委員長 : それでは年毎で区切って気になるところを見ていきたいと思います。まずは 1983 年からお願いします。

最初に誤字で播州を満洲に。それと 3 つの施設が完成とあるので「完成」で統一します。

富田委員 : 農業生産総合振興計画認定とありますがどういった計画ですか？

岡本委員長 : 十和村の振興計画とは別にあった計画だったと思いますが、なお内容については要確認したいと思います。

他ないようでしたら 1984 年に移ります。

三島歩道トンネル起工式とあるがこれはいかがでしょうか？

富田委員 : ちなみに完成日は載っているのか。なければ、一度現地を確認すれば完成日等わかると思うので一度調べてください。

岡本委員長 : 黒潮博覧会開催というのは？

- 仲委員 : ふるさとまつりのようなものに参加しただけだったような気がする。
- 富田委員 : 参加しただけであれば載せなくてもいいのではないのでしょうか。
- 岡本委員長 : 診療所に先生着任については、先ほども言われたように表現がバラバラなので、〇〇先生着任という表現に統一しましょうか。
- 委員一同 : はい。
- 岡本委員長 : 続いて食生活改善推進員教室開講とありますが。
- 山本委員 : これは推進員を養成する教室がこの頃始まったのでその1回目がこれではないのでしょうか。
- 富田委員 : また食生活の担当課に一度確認してみてください。
- 仲委員 : 三島歩道トンネルについては起工式を削除して完成のみでいいのでは。
- 富田委員 : 十和トンネル貫通式とありますが、一般的に貫通式まで載せるものなんですか？
- 北井氏 : 一般的に完成だけ載っておればいいと思います。
- 岡本委員長 : であれば省きましょう。十和郵便局落成式は？
- 酒井委員 : 「式」はいらないんじゃないのでしょうか。
- 岡本委員長 : はい。小野大橋起工式も完成があるので省きましょう。
- 北井氏 : 農業委員会選挙(無投票)については、この年の後の選挙もすべて無投票となっている。この選挙が特別に無投票になったのであれば載せてもいいと思うが、そうでないなら「(無投票)」は載せなくてもいいのではないのでしょうか。
- 岡本委員長 : 農業委員選挙は事前に調整したうえなので基本無投票となる。なので無投票は省くようにしましょう。
続いて、お寺の生活体験。こちらは表現の内容をもう少し検討してみましょう。
では1985年に移ります。
- 北井氏 : 選挙関係で、投票者数や投票率等が載っていますが、この内容は本文の方に載せますので年表には載せなくてもいいと思います。
- 岡本委員長 : では年表に載っている出来事が、そのまま本文にも載ってくるということですか？
- 北井氏 : そうですね。年表はあくまで簡潔に項目のみ載せて、本文でそこを詳しく書くという方針がいいのではないかと思います。
- 岡本委員長 : わかりました。あとこの年に四万十荘と診療所の起工式がありますが、落成があれ

ばいいのでこれは省きます。

次 1986 年にいきます。まず十和トンネル落成式ですが。

富田委員 : 落成式はこの日だが、完成自体はもっと前の日になるのでは。完成で統一していくなら一度現地を調べた方がいいかもしれない。

仲委員 : 日をのけて月だけにして、完成にすればいいと思う。

岡本委員長 : わかりました。次に国保診療所完成とありますが、頭に「十和」が抜けているので「十和」を追加してください。

次に四万十荘落成式とありますのでこれは「落成」に修正します。

では 1987 年に移ります。

仲委員 : この年にも広井大橋や久保川大橋などが「落成式」となっているので「落成」に統一しましょう。

岡本委員長 : わかりました。

富田委員 : すみません、この年表確認の作業については委員さんのみで構わないと思いますので、ぎょうせいさんには退席いただいてもよろしいかと思いますが。

岡本委員長 : そうですね。この後もだいぶ時間がかかると思いますので、ぎょうせいさんにはここで退席ということでみなさまよろしいでしょうか。

委員一同 : はい。

北井氏 : それでは最後にスケジュールの訂正です。当初は第1次原稿執筆が今年の4月～12月の予定でしたが、業務の都合上、来年の1月～3月にずれ込むことをご了承いただきたいです。その後については、4月～5月に第1次原稿のチェックをしていただき、第2次原稿を8月までに仕上げで当初のスケジュールに戻していきます。

岡本委員長 : 一番最初に出てくる原稿はいつ頃になりそうですか？

北井氏 : 目次編成の順番通りに1月～3月にかけて順次出来たものから提出する予定です。なので、委員会でのチェックは1月以降になると思います。

岡本委員長 : わかりました。それではぎょうせいさんよろしく申し上げます。

(ぎょうせい退席)

岡本委員長 : では年表に戻ります。
3月に三島で水難事故とありますが。

山本委員 : 7月～8月にも四万十川で水難事故発生とありますね。この年は事故が多かった年でしょうか。

岡本委員長 : これについてはもう少し内容を確認してください。

- 事務局 : はい。
- 岡本委員長 : 次、リバーふるさと振興構想の報告書完成とあって、前年にも振興構想協議会結成とあるが、このリバーふるさと振興構想というのはどういった計画？
- 富田委員 : たぶんふるさと交流センターを建てる基本構想じゃないでしょうか。
- 岡本委員長 : これについても前年の協議会結成と一緒に再調査してください。
次、林道大道線起工式ですがこちらも削除します。
- 仲委員 : 次の合併 30 周年記念式典開催ですが、「十和村」が抜けているので付け加えたらどうでしょうか？
- 岡本委員長 : そうしましょう。次に花の回廊づくり(5年間の年次計画)ですが。これはどういった計画ですか？
- 仲委員 : これは花壇等を整備したものではなかったか。
- 富田委員 : とりあえず残しておいていいかもしれません。
- 岡本委員長 : はい。では次に十和ものさし策定期間とありますが。
- 富田委員 : 次の年に十和ものさし議決とあるのでいらないのではないのでしょうか。
- 岡本委員長 : そうしましょう。それでは 1988 年に移ります。
この年にある起工式はすべて削除します。
高知地方務局江川崎出張所閉庁式とありますが。
- 富田委員 : このあとに窪川出張所落成式と続いているので、どちらも残して「式」だけ消したらどうでしょうか。
- 岡本委員長 : はい。次に第 26 回県民体育大会 本村選手団大活躍というのはどういった事でしょうか。
- 仲委員 : これだけではどんな活躍したのかわかりませんね。
- 岡本委員長 : 一旦これで残しておいて、内容について詳しく調べてみてください。
- 事務局 : はい。
- 岡本委員長 : 肺ガン検診開始とありますが、この年に始まったのでしょうか。
- 山本委員 : 開始とあるので多分。
- 岡本委員長 : そうであれば、少しタイトルの修正をお願いします。
では次 1989 年。津賀ダムの試験放流。これは？
- 富田委員 : ダム撤去に関係して条件つけて放流量を増やしたりしたことじゃないのでしょうか。

- 仲委員 : 前の年にダム撤去に関する決議をしているので、その流れできているのでは。または、1月頃は川の水量が少ないのでそれを増やす取り組みで放流したのかもしれない。
- 岡本委員長 : とりあえず残しておいて、本文で詳しく書いてもらうことにしましょう。次に駄場崎橋完成・落成式とあります。
- 富田委員 : この2年後にまた駄場崎橋落成とあるがどちらが正解ですか？
- 事務局 : 確認します。
- 岡本委員長 : はい。では1990年に移ります。
浦越トンネル貫通式と十川小学校家庭科教室起工式は削除します。
次、十和村塾の開催とありますが。
- 富田委員 : 年に数回色んな所から講師の方を呼んできて講演会を行った。当時の村長肝いりの事業で何年も行った。
- 岡本委員長 : 第1回目でしょうか？
- 富田委員 : おそらくこの年が1回目。
- 岡本委員長 : わかりました。次ふるさとビデオ作成ですが。
- 富田委員 : この辺りは竹下内閣のふるさと創生の関係で、基金を積み立ててその中で、十和村のアピールビデオを作ったりテレホンカードを作ったりして販売もしていた。あまり他の自治体ではやらないようなことをやっていた。
- 岡本委員長 : 他に先駆けてやっていたということで残しましょう。
次1991年。十和消防団に高知県消防協会長表彰は？
- 富田委員 : 十和消防団でいいんですか？
- 仲委員 : 十和消防団というのはない。十川消防団と昭和消防団の連合ということか？
- 富田委員 : これも要確認ですね。
- 岡本委員長 : はい。次、海外研修、欧州5か国(議長)とあります。これは内容を確認してもう少しわかるように文章を修正しましょう。それではいったん休憩します。
- (一時休憩)
- 岡本委員長 : では再開します。次1992年。十和村定住奨励金制度がスタート。これはどういった制度？
- 富田委員 : 若者に定住してもらうための制度だったような気がします。

岡本委員長 : わかりました。とりあえずスタートしたということで残しておきましょう。次、ソーラーカーで四万十川の自然を全国にPRですが。

富田委員 : これは北幡振興協議会かその前身の時に、ソーラーカーを作って確か鈴鹿で走ったことだと思います。

岡本委員長 : そういうことなら残しましょう。次 1993 年に行きます。学校教育における英語教育のアシスタント、ダグラス・ブレイ君招致ですが。

芝副委員長 : これはダグラス君が初めて？

山本委員 : そう初めて。

岡本委員長 : 少し長いので「学校教育における」を削除しましょうか。
次、十和村連合青年団が優良青年団体賞を受けるとありますが。

仲委員 : どこから表彰された？

岡本委員長 : ここに出てくるとしたら県からでしょうか。またどこから表彰されたか調べて追記するようにしましょう。
次 1994 年に移ります。上山郷伝統芸能保存会が県教育委員会より表彰とあります。この上山郷伝統芸能保存会とは？

山本委員 : どこでしょう？幡多神楽なら、もっと昔から幡多神楽という呼び名だった。

芝副委員長 : 大正にも上山郷があったような。

岡本委員長 : もう少し調べてみましょう。次、第1回四万十川百キロマラソン大会。

仲委員 : この当時はウルトラマラソンとは言ってなかった？

富田委員 : この頃は百キロマラソンだった。ただ、漢字の百ではなく数字の 100 だったような気がする。

事務局 : 調べます。

岡本委員長 : 次は、四万十ドラマ事務所開きです。

富田委員 : これは 1992 年に北幡振興協議会が設立されて、その中で第3セクターを作ろうという動きになって、1994 年に立ち上げたのが四万十ドラマ。

山本委員 : 1992 年に北幡振興協議会設立が載ってないですね。

岡本委員長 : これは載せるようにしましょう。

山本委員 : この四万十ドラマ事務所開きという名称はどうでしょう。この頃は第3セクターだったのでは？

- 富田委員 : そう。間違いない。
- 山本委員 : それなら、事務所開きを消して、四万十ドラマ(第3セクター発足)はどうでしょうか。
- 岡本委員長 : そうしましょう。では次、昭和中学校が高知県知事表彰受賞です。これは何で受賞したのでしょうか？
- 仲委員 : ソフトボールで優勝したことの受賞？
- 岡本委員長 : 为什么呢。これは受賞の内容がわかれば載せたいので調べてみてください。
- 事務局 : はい。
- 岡本委員長 : それでは年表の確認について、本日はここまでということで。続きの会については事務局さん段取りよろしくお願いします。最後に、冒頭でもあった裁判の記録、資料収集についてですが。
- 仲委員 : これらは議会誌や議事録なんかに載ってないでしょうか。
- 岡本委員長 : 当時は大きな問題になったね。大道体育館請負契約の件と、星神社、それとゆとりの森の関係でしたね。
- 事務局 : 大道体育館でいえば 1989 年に完成しているので、事の発端は 88 年あたりになるのでは。
- 富田委員 : 久保川口の神社の件もあったような。ただ最終的に、この裁判関係は本文中に詳しく載せるようになるので、もっと深く追求する必要がある。
- 事務局 : また調べるようにします。
- 岡本委員長 : それではよろしくお願いします。では本日は以上です。最後に副委員長、挨拶をお願いします。

(芝副委員長より挨拶)

16:30 終了